

事業計画書

(大牟田市中小企業チャレンジ応援事業補助金)

複数選択可

事業者名 大牟田ありあけ設計事務所

事業の区分 (該当事業に☑)	<input checked="" type="checkbox"/> IT導入による生産性向上・事業効率化に関する事業 <input type="checkbox"/> 働き方改革に関する事業 <input type="checkbox"/> 従業員確保のための取組みに関する事業 <input type="checkbox"/> 新商品・新サービスの開発に関する事業 <input checked="" type="checkbox"/> 販路開拓に関する事業
事業の名称	3次元CADシステムの導入による業務効率化と新規顧客の獲得に向けた取組み
補助事業期間	令和2年12月1日～令和3年3月31日

1. 申請者の概要

主たる業種	建築設計業	設立年月日	平成×年×月××日
常時使用する 従業員数	5人	資本金	〇,〇〇〇,〇〇〇円

2. 事業計画

①事業の目的、背景

※事業を実施しようとする目的、背景、必要性等を記載してください

福岡市内の設計事務所に10年勤務した後に独立し、大牟田市内で平成×年に現在の設計事務所を設立した。大牟田地域を中心に地域密着型の営業活動を行いながら事業展開を図っている。売上は〇年度××,×××千円、〇年度××,×××千円と増加しており、営業利益についても〇年度××,×××千円、〇年度××,×××千円となっている。

住宅提案の際に、お客様は具体的なイメージを持つことが難しく、不安を感じるケースがあり、その不安を取り除くことが課題となっている、また、お客様の不安解消に向けた各種補足資料の作成や準備に別途時間を要しているため、これらの改善も必要と考えている。

近年では他設計事務所等と競合することも増えてきており、当社の事業提案を正しく伝え、評価してもらうための手法を模索している。

②事業内容

※チャレンジする内容や実施方法、実施スケジュール等について詳しく記載してください

同業他社との交流の中で、課題解決につながるITツールとして、3Dの外観・内観パースを生成できる3次元CADシステムの存在を知る機会を得た。

このため、紹介されたシステムのほか、他の類似CADシステムとの比較検討も行いながら、当事務所の業務遂行に適したソフトウェアの導入を行い、業務の効率化を図る。

そのうえで、当該パースを用いた事業提案を行い、新規顧客の開拓を進めていく。

- ・令和2年〇月 導入ソフトウェアの検討（複数ソフトを比較検証）
- ・令和3年〇月 ソフトウェアの決定、導入

③期待できる事業の効果並びに目標

※事業を実施することで目指す姿や成果等をできるだけ数値化して記載してください

システムの導入により、以下の効果が期待できる。

- ①事務所内でのイメージ共有が容易・正確になる
- ②お客様と当社でのイメージの違いによるトラブル減少
- ③作業時間の効率化（労働生産性〇%増）
- ④お客様に対して、完成イメージをしっかりと理解してもらえようになり、提案に対する先方からの信頼感、安心感につながる
- ⑤以前は外注していた完成イメージ図を事務所において短時間で出来るようになるため、コスト削減（制作経費〇%減）が期待できる。

また、システム導入により新たに生み出される時間を、新規顧客獲得に向けた企画・提案づくりに充てることで、競合他社に対する優位性を持ちながら受注増に向けた営業活動を行い、令和2年度の売上げについて前年比10%増（〇〇〇〇千円）を目指す。

④事業実施後の見通し

※事業の継続、展開等の見通しについて記入ください

今後も業務課題に即したシステムの導入検討を行いながら、新規顧客の開拓に向けた事業展開を進めていく。

2. 収支予算

費目ごとの補助上限額は50万円となります。

(1) 経費明細表

(単位：円)

経費区分	補助事業に要する経費(税込み)	補助対象経費(税抜き)①	補助率②及び上限額③	①×②=④	申請予定額 ③≧④の場合④ ③≦④の場合③	摘要 (経費の内容や算出根拠を記入ください)
機械器具費	660,000	600,000	②5分の4 ③50万円	480,000	480,000	パソコン2台 @¥330,000×2
ソフトウェア費	770,000	700,000		560,000	500,000	〇〇システム ¥〇〇〇
使用料及び賃借料	55,000	50,000		40,000	40,000	ライセンス使用料@△×□円×〇ヶ月分
保守・サポート費	55,000	50,000		40,000	40,000	〇〇システム初期設定、保守・サポート料 ¥〇〇〇
専門家相談費	110,000	100,000		80,000	80,000	システム導入に関するへのコンサルティング料
委託費						
出展費						
広報費						
開発費						
産業財産権導入費						
合計	(A) 1,650,000	1,500,000			(B) 1,140,000	

補助金上限額	(C) 1,000,000	
補助金交付申請額 ((B)または(C)のいずれか低い額)	(D) 1,000,000	

※見積書など経費の内容と金額がわかるものを添付してください。

※1円未満切捨て。

(2) 資金調達内訳

(単位：円)

区	事業に要する経費	備考
自己資金	650,000	
市補助金	(D) 1,000,000	
その他		
合計額	(A) 1,650,000	